

業務委託 特記事項書

1 業務箇所

路河川名	市町村名	箇所名
新和田トンネル有料道路	小県郡長和町	和田（土屋大橋）

2 事業内容

	延長等 事業内容	
測量業務		別添図 有・無
設計業務	橋梁補強詳細設計 土屋大橋 橋脚補強設計 1基	別添図 有・無
調査業務		別添図 有・無

3 業務期間

平成22年3月10日まで

4 成果品

電子納品について： 対象とします。 対象ではありません。

測量業務	
設計業務	特記仕様書のとおり
調査業務	

5 業務委託をするにあたっての条件等

項目	内容（別添とする場合はその旨記載）
打合わせ協議	業務着手前(1回)及び成果品納入時(1回)、中間(2回)打合せの4回を標準とし計上しています。なお、新たな業務の追加がない限り、回数は設計変更の対象とはなりません。

6 共通仕様書及び特記事項について疑義ある場合は、入札前に（あらかじめ指定された期日）までに書面での回答を求めてください。

特記仕様書

1. 適用

本特記仕様書は、平成 21 年度新和田トンネル有料道路 橋梁補修工事に伴う設計業務委託 小県郡長和町（土屋大橋）に適用する。

2. 業務目的

現況の状態を把握し、最適な補強工法を決定したうえで、工事に必要な詳細構造を設計し、経済的かつ合理的に工事の費用を予定するための資料を作成することを目的とする。

3. 履行期間

本業務の履行期間は平成 22 年 3 月 10 日までとする。

4. 業務内容

本業務の内容は以下のとおりとする。

(1) 現地調査

現地調査を行い、本仕様書に基づいた設計範囲及び貸与資料と現地との整合性を目視により確認する。また、地形地質等の自然条件、交通条件等の周辺条件を把握し、施工計画立案に必要な現地の把握を行う。

(2) 基本計画

既存の橋梁データの収集及び現地踏査に基づき現況の設計諸元を整理のうえ、作業方法・作業手続等を検討し、業務の計画書を作成する作業。なお、橋梁データは発注者から貸与を受けること。業務計画書を作成する。

(3) 橋脚補強設計

ラーメン式橋脚の補強設計を現示方書の設計荷重に対して行うものであり、補強方法の検討、応力計算、図化、数量計算、照査、報告書作成までを含む。

(4) 施工計画書作成

計画工程表・施工順序・施工方法・資材部材の搬入計画・仮設備計画・工事費積算にあたって必要な計画書を作成する。

(5) 打合せ協議

着手時 1 回、中間 2 回、成果品納入時 1 回を標準とし、必要に応じ追加実施するが、原則変更対象としない。

5. 設計条件

別紙 「土屋大橋 設計条件表」による

6. 貸与資料

本業務の施行にあたり、現橋梁建設時の設計図面等必要資料は発注者から貸与する。

7. 電子納品

本業務は電子納品の対象とする。

< 参考 >

長野県における CALS/EC への取組について

<http://www.pref.nagano.jp/doboku/kanri/gikan/system/cals/cals-main.htm>

8 . 成果品

本業務にかかる成果品提出部数は以下のとおりとする。

- | | | |
|-------|------------------|---------------|
| (1) | 図面を含む報告書 | 3 部 |
| (2) | 原稿 | 1 式 |
| (3) | 原図 (筒入) | 1 式 |
| (4) | 図面縮小版 | 1 式 |
| (5) | 電子媒体 (C D - R) | 2 部 (正 ・ 副) |

9 . 機密の保持

受託者は業務内容及びその結果について発注者の承認を得ずに第三者に知らせてはならない。

1 0 . その他

本業務の施行にあたり、別途必要な調査が発生した場合は、監督員との協議により変更対象とする。

土屋大橋 設計条件表

1) 上部構造

形式	鋼単純合成鈹桁 + 鋼単純連続非合成トラス + 鋼 2 径間連続非合成鈹桁
橋長	L = 146.6m
支間長	26.8m+64.0m + 2@26.8m
幅員構成	0.6 + 7.5 + 0.6 = 8.7m
活荷重	TL - 20

2) 下部構造

橋台	A 1 (Fix)	A 2 (Mov)
構造形式	逆 T 式橋台	逆 T 式橋台
橋台基礎	直接基礎	直接基礎
橋脚	P1(Mov)P1(Mov)	P2(Fix)P2(Mov) P3(Fix)
構造形式	ラーメン式橋脚	壁式橋脚 壁式橋脚
橋脚基礎	深礎杭基礎	直接基礎 直接基礎

3) その他

竣工年度	昭和 52 年 9 月
適用示方書	昭和 47 年